

令和4年度 第3回図書館協議会議事録

1 開催日時 令和5年3月7日(火) 午後2時～午後4時

2 開催場所 榛原文化センター3階 大会議室

3 出席者

【牧之原市図書館協議会委員】

岩崎 陽子
大石 武晴
武田 てるみ
水嶋 みゆき
鈴木 善彦
増田 曜子
佐藤 寛
柴本 久美子

【事務局】

教育長	橋本 勝
社会教育課長	永野 智芳
図書館長	杉村 明彦
図書係長	八木 いづみ
総括主任	元木 香代
総括主任	水野 秀信
会計年度任用職員	芹澤 芳里

4 傍聴者 1名

5 内容(要点記録)

教育長挨拶要旨

新たな委員の体制であらためて牧之原の図書館がさらに充実するよう、それぞれの立場から積極的な意見交換をして良いものを目指し、ともに作り上げていただきたい。ここ数年の中で牧之原の図書館が大きく動き出している。図書交流館ができ、次の榛原図書館のリニューアルを見据えて、様々な面での協力をお願いしたい。

委嘱状交付

会長・副会長選出

委員の互選により、会長 鈴木氏、副会長 増田氏 に決定する。

議 題

(1) 榛原図書館機能拡張リノベーション工事について

◎事務局説明要旨

第二回図書館協議会では「蔵書冊数が少ない」「飲食の考え方」「プライバシー・事務室の環境」などの意見が出たが、今回の設計を進めるにあたり、図書館職員の意見、ワークショップで出た意見を踏まえ、設計士と協議しながら整えてきた。

前回出した提案の設計図面からの主な変更点は、「収蔵能力を増やした」「雑庫の壁を取り除いて市民が使える展示エリアとした」「カウンターと事務室を分けた」「トイレの電気や手洗いを非接触とした」ことなどが挙げられる。

◎委員からの主な意見

(質問)パーゴラ部分に屋根は付くのか。雨天時はどうするのか。

(市回答)建築物としての屋根はない。ただし開閉のできるタープがつく。

(意見)多様な意見を取り入れ、具体的になってきており、期待感が持てる。新たに展示エリアが計画されているのが良い。絵本の原画展やアートに触れるような機会を作ってもらいたい。

(意見)展示エリアは大きな変更点であり、創意工夫がみられる。

(意見・質問)前回から収蔵冊数が増え、事務室の仕切りができる点が良い。展示エリアもうれしい。中庭エリアはどのようなになるか。

(市回答)前回の協議会での説明したとおり、中庭に新たに造作物を作成する予定はない。使い方の運用面で自由度のある考えをしたい。

(質問)学習室について、インターネット機器の整備はどのように考えているか。

(市回答)PC等、機器本体の導入はないが、フリーWi-Fiなどの導入は考えている。また、館内の死角が多くなるため、防犯カメラなどのセキュリティ面の整備を考えている。

(意見・質問)安全確保も大切な課題だと思う。今後、運用面からも改良してほしい。以前中庭エリアで飲食関連の話が出ていたが、キッチンカー等の話など現在はどうなっているのか。

(市回答)今回の設計中では考えていないが、イベント時に来てもらうことや中庭での食事など、今後運用面で検討したい。

(質問)以前、窓から見える景色も重視したいという意見が出ていた。道路側から見えるメインの花壇があるが、裏側は雑草などが多い。外回りの外観はどう考えているか。

(市回答)今回の改修工事ではないが、公園担当の方で花壇の整備を検討している。

(質問)入口に設置する図書館の看板はどうなっているか

(市回答)平面図に参考イメージはあり、外から一見してわかるような看板を作りたい。

(意見)見晴らしのよさ、見渡せる環境にしてもらいたい。学習室や児童エリアは壁に囲われているため、安全確保も大切だと思う。

(意見)かなり意見が反映されていると思う。展示エリアは交流館にもあり、榛原の展示エリアは空間として広くとられているような印象を受ける。書架を少し多くしてもよいのではないか。

(意見)事務局説明で目標収蔵冊数5万冊の話があった。以前学習室に参考資料を置けないかという意見があったように、展示コーナーの工夫も今後の運用次第だと思う。改めて、検討してほしい。

(質問)DVDの貸し出しも検討して欲しい。視聴覚エリアはあるか？

(市回答)市の選書方針でも視聴覚資料の収集は可能となっている。一方で購入できる予算・スペースが整っていない。優先順位としてはまず書籍を一番に考えている。郷土関係の視聴覚資料は別途収集していきたいが、一般店頭にあるようなCD・DVDの収集は考えていない。

(意見)展示エリアが広い印象を受ける。魅力あるものを展開するために、職員の仕事量が増えることが課題だと思う。また、書架、蔵書量がもっとあるとよい。一階フロア全体が図書館となる中、セルフ貸出機の位置と職員の配置を見ると対応に不安を感じた。座席数90は多いが、資料を広げて使う場所も必要。今後はカウンターでのレファレンス、利用案内が重要になってくると思う。入口がオープンになっていて、入りやすいように感じた。新聞コーナー等で椅子の向きによっては手元を除かれてしまう可能性が考えられるのではないか。プライバシーを配慮してもらいたい。

(意見・質問)展示エリアが交流館と同様のクオリティで展開するのは大変ではないか。展示エリアにも書架を並べてもよいように思うがどうか。

(市回答)展示エリアには、書棚を置く余地があり、壁の周りは背の高い書棚を設置する予定である。特集展示や、また建物自体が生涯学習の拠点となっているため、連携した発表等での活用も可能であると考えている。

(意見)今回の意見では、特に展示エリアに関する意見が多く出た。人的な面でも大変な部分があるかと思うが、安全に配慮した体制を是非お願いしたい。

議 題

(2) 市図書館基本計画改定までの行程について

◎事務局説明要旨

・資料4・5より、市図書館基本計画の概要及び改定の工程を説明。図書館協議会の意見をもらいつつ作り上げていきたい。令和5年4月ごろから令和6年3月ごろまでのスケジュール感を説明した。

・図書館アンケートを4月に実施したい。インターネットからも回答できるフォームを活用、図書館を利用していない人からも回答をもらい、これからの運営の参考としたい。

◎委員からの主な意見

(意見)市図書館基本計画の中にはハード面など物理的なハードルで思うようにできないところもあり、5年ですべて満たすのは厳しいように思う。榛原図書館のリノベーションが落ち着いたら、すぐにでもさらに先のことを考えていきたい。市民には、図書館を上手に使えるようになってほしい。

(意見)委員の意見も受け止め、図書館の改善につなげていけた。基本計画は大切かと思う。

(意見)委員をしたこの二年間、楽しかった。自身の意見を取り入れてもらえた。図書館像が日々変わっていく中であるが、榛原図書館の改修を楽しみに思う。

(意見)学校の授業で図書館の見学によく行く。図書館カードを持ってもらいたいが、子どもだけでの手続きが難しい。学校見学の機会にしか行けない子どものために、カード作成の手立てを考えてほしい。

(意見)相良図書館が移転・リニューアルした際、相良中学校のボランティアが本のクリーニング等に関わった。しかし、リニューアルすることを理解していた生徒が多くないとも感じた。今回もワークショップや図書委員等関わった子ども以外で理解している学生がいるか疑問に思う。広く情報発信する方法を考えて欲しい。

(意見)基本計画にどのように盛り込むかはこれからの課題だが、情報発信は積極的にすべきだと思う。ボランティアや学校で行った本のクリーニングも情報発信の一つのきっかけとなった。このような官と民の協働の図書館づくりは素晴らしい実績であり、第二期の基本計画に市民協働について盛り込んでほしい。

(意見)学校ではタブレット学習が進み、情報の共有化も図られている。情報発信もタブレットと通じて行なったらどうか。相良中学校で本のクリーニングを行った際のように、準備に携わった実績があれば、より自分たちで作上げた図書館だという実感が持たれるように思う。

(意見)これからも学校との連携が強くなると予想される。読書活動なども、図書館と学校が

密になればよいと思う。その他情報発信だけでなく幅広い層に向けて地域交流の場として大きく進展してほしい。

(意見)図書交流館のオープン時にボランティアに関われなかった学校もあるため、市全域の子どもに向けて広く情報が行き渡ってほしい。子どもたちは自分だけでは図書館に来館できない場合もあるため、図書館にアクセスできる方法を考えて欲しい。中高生の行く場所がない実態から、居場所としての機能も再認識してほしい。

(意見)予算のことは難しいと思うが、図書館として厚みを出し長く利用されるためには、職員のマンパワーが重要だと思う。レファレンス等も増えており、職員体制の強化をお願いしたい。

(意見・質問)榛原改修後の安全性にも関わることで、図書館として機能していくために職員体制は重要であり、関心を持っていきたい。

また、完成度の高い市図書館基本計画が策定されていたが、今後の基本計画は絶えず点検・更新していくのか、現在のものに適宜修正をしていくつもりなのか、改定方針を知りたい。

(市回答)今回策定された図書館基本計画は、完成度の高いものであり、これを目標にして整備を進めてきた。そのため、白紙から改めて策定することは考えていない。榛原リニューアルに合わせ、時代に沿った、上手に図書館を利用できるような方針を積み上げていきたい。

(事務局)資料5アンケート内容についての意見を聞きたい。

(意見)「1. 住まい」について、小学校区まで入れてほしい。自分の地区の人がどれほど利用しているか知りたい。

(意見)「3. どのくらい利用しているか」について、利用していないと回答した場合に“どうして利用しないのか”を追加してほしい。

(意見)子どもたちの意見も多く知りたい。学校にも広めたいので協力もお願いしてほしい。

(意見)図書ボランティア内でもどんな図書館にしたいか聞いた際、静かに本に向き合う図書館がよいという意見も出ていた。5-1の設問に関して、利用が減った利用者の実態・背景を知れる設問を追加して欲しい。

(意見)減った利用者の実態や背景を知ることができれば、どのような図書館が良いか見えてくるように思う。

(意見)学校からの視点で見ると質問が多く答えにくいのではと感じる。年齢問わず回答してもらいたいなら、厳選して少なくしてほしい。

(意見)「8. 充実してほしい分野」について、選択肢が細分化しすぎているのではないか。選択肢を大まかなくくりにして減らすか、記述式などはどうか。

以上